




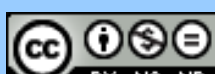


既存の利用ルールと データのオープン化のための条件等

(参考)クリエイティブ・コモンズ・ライセンス

- クリエイティブ・コモンズ・ライセンス(CCライセンス)とは、インターネット時代の新しい著作権ルールの普及を目指し、様々な作品の作者が自ら「この条件を守れば私の作品を自由に使って良い」という意思表示をするためのツール。
- 利用条件として、「出典表示(BY)」、「非営利(NC)」、「継承(SA)」、「改変禁止(ND)」の4つがあり、このうち出典表示は必須となっていることから、残りの3つの条件の組合せにより6種類のライセンスがある。
- CCライセンスを利用することで、作者は著作権を保持したまま作品を自由に流通させることができ、受け手はライセンス条件の範囲内で再配布や改変などを行うことができる。

表 6つのCCライセンス

		営利目的での利用	
		許可する	許可しない
元の作品の改変	許可する	表示 (CC-BY) 	表示-非営利 (CC-BY-NC) 
	許可するが 同一ルール利用	表示-継承 (CC-BY-SA) 	表示-非営利-継承 (CC-BY-NC-SA) 
	許可しない	表示-改変禁止 (CC-BY-ND) 	表示-非営利-改変禁止 (CC-BY-NC-ND) 

(参考)データ所有者の意向(公共)

データのオープン化のための条件とデータを公開できない理由(公共)

	主な意見
品質	<ul style="list-style-type: none">• 求められるデータ品質やデータ加工技術が不安であるため• データの品質が悪く、不安であるため(自主申告の民間施設等情報は鮮度が異なる。直轄での情報更新は費用負担が大きい。情報の適切な更新方法の確立が必要。)
責任	<ul style="list-style-type: none">• データ利用による損害等の責任所在が不明確であるため• データが実情と異なる場合や特に二次利用先の更新状況等には責任を持ってないため
第三者権利	<ul style="list-style-type: none">• 第三者権利(著作権等)の情報であるため(民間施設情報、図版等の取扱いについてルール化が必要。)• 写真、図版、調査データ等で著作権等の制約があるものは公開できないため
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none">• お客様向けの施設以外については、防犯上の理由等のため公開できないため• 竣工図は公開するものではないため
利用目的	<ul style="list-style-type: none">• データを利用する者の氏名や所属、利用目的を明らかにすること(利用者の申請内容を庁内で確認の上で判断)

(参考)データ所有者の意向(民間)

データのオープン化のための条件とデータを公開できない理由(民間)

i)公共と同様の意見

	主な意見
品質	<ul style="list-style-type: none">データの正確さが常に保たれていることデータ更新がされておらず、データの品質が悪いため
責任	<ul style="list-style-type: none">データを利用し損害が発生した場合でも、データを提供した側には責任が及ばないことデータ利用による損害等の責任の所在が明確でないため
第三者権利	<ul style="list-style-type: none">第三者権利(著作権等)の情報であるため
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none">図面は基本的に部外持ち出し禁止であるため

ii)民間独特の意見

	主な意見
有償	<ul style="list-style-type: none">データを利用する者から料金を徴収できること(既にデータを販売中)データ加工等に伴う費用負担の補助オープンデータ化のためのデータ加工費用が確保できないため(人的・物的コストに比して必要性が感じられない。)
二次的著作物	<ul style="list-style-type: none">改変してほしくないデータが含まれるため
再頒布	<ul style="list-style-type: none">データを第三者にデータを再頒布しないことデータ販売時には秘密保持契約とデータ利用契約を締結しているため。
利用目的	<ul style="list-style-type: none">データを利用する者がデータを営利目的に使わないことデータを利用する際には、データを利用する者の氏名や所属、利用目的を明らかにすること(データの利用目的・方法が明確であれば提供可能。公序良俗に反しない利用内容であるか等、個別に確認の上で提供可否を判断。)企業の信頼を損ねるような利用をしないこと

(参考)既存の利用規約(民間の例)

民間の利用規約における「禁止行為」の例

《二次的著作物》

- 複製・加工・改変等(許諾した複製とフォーマット変換を除く)
- 複製・フォーマット変換を行ったデータについて、著作権その他の知的財産権の主張や著作者人格権の行使。

《再頒布》

- 営利、非営利を問わず、データをそのまま、又は加工して独立の取引対象として、頒布(販売、賃貸、無償配布、無償貸与等)すること。また、
- 加工の有無を問わず、データを含む二次的著作物を主要コンテンツとした、製品への使用(絵葉書、写真集、カレンダーなど)。
- 加工の有無を問わず、データを第三者への提供サービス(インターネットのグリーティングカード、ダウンロード用テンプレート等への使用や、アプリケーションソフト等の素材サンプルとしての使用、スクリーンセーバーへの使用等)に組み込んだ頒布。
- 加工の有無を問わず、データを第三者へ提供する目的でプリントサービス等を行うこと。
- 第三者への譲渡、リースもしくは貸与。有償・無償を問わず、第三者使用、又は譲渡・貸与・担保設定。
- 商標、商号その他商品等の表示等にデータを使用した登記、登録。
- データの被写体(人物、物品、風景などデータに写っている全てを指す)の、虚偽の情報となりえる使用(個人や団体等の紹介写真、商品や製品等の紹介写真、建物や施設等の紹介写真等)。
- データに直接リンクを貼ること。
- 不特定の第三者がアクセス、複製等を行えるような不適切な管理。

《利用目的》

- 公序良俗に反する方法で使用、又は公序良俗に反する業務、活動の用に供する目的での使用。また、公序良俗に反するか否かを問わず、ポルノや風俗産業、特定の宗教団体・政治団体など、被写体のイメージを損なうような使用。
- 他のお客様、第三者又は当社もしくは関連企業の著作権、プライバシー、財産権その他の権利又は利益を侵害し、又は侵害するおそれのある行為、他のお客様、第三者又は当社もしくは関係企業に迷惑をかけ、又は不利益もしくは損害を与える行為、又はそれらのおそれのある行為。
- 当サイトの運営の妨げになるような使用。本サイトの運営を妨げ、又はサービスの提供に支障をきたすおそれのある行為。
- データの被写体の特徴、品位、名誉又は信用を害する態様での使用。特に被写体が特定の営業、商品あるいはサービスを利用又は推奨しているかのような印象を与える使用。その他、違法、虚偽あるいは中傷を内容とする記事、映像、宣伝、広告等に関する被写体の使用。
- アカウント登録その他、本サイトの利用の際に虚偽の内容を申請する行為。
- メールアドレス、パスワードその他の個人情報等を不正に使用する行為。
- ログインが必要なサイト(SNSや会員専用ページ等)への使用。